十日町市

報道資料

令和７年２月18日
十日町市博物館

十日町市博物館・「森の学校」キョロロ・十日町情報館の３館連携企画展を開催します

十日町市博物館、「森の学校」キョロロ、十日町情報館では、文化観光拠点施設連携企画として、３館連携企画展を開催します。本企画展では、情報館を会場に、３館それぞれが題材を持ち寄り、十日町市の歴史文化や、自然と人とのかかわりを、世代を超えて楽しく学ぶことができる機会を提供します。

１　第16回山内写真館資料写真展「昭和の十日町 山内与喜男×駒形さとし二人展Ⅱ」

(1) 会　　期　　令和７年３月８日(土)～３月23日(日)
※休館日３月10日(月)、入場無料
(2) 観覧時間　　午前９時～午後７時
(3) 会　　場　　十日町情報館ギャラリー
(4) 内　　容　　主に昭和30～40年代の中心市街地の暮らしや街並みを記録した山内与喜男(やまうちよきお)氏（山内写真館２代目店主）と、里山の暮らしや子どもの姿を記録した駒形慥(こまがたさとし)氏（元日本民俗学会名誉会員、元十日町市史民俗部会長）の貴重な写真を計40点展示します。展示写真には、写真整理に携わった十日町市古文書整理ボランティアメンバーや駒形氏の解説文を添えます。

２　「森の学校」キョロロ連携企画展「学芸員・研究員が紹介したくてしかたがないスノウリッチ＊とおかまち ～雪の里に学ぶ子どもたち～」

(1) 会期・観覧時間　同　上
(2) 会　　場　　十日町情報館ギャラリーの隣接スペース
(3) 内　　容　　子どもたちに伝えたい魅力ある自然や文化や、関連テーマを実際に体験する子どもたちの様子を分かりやすく展示します。

３　十日町情報館 図書特設コーナー

雪国の暮らしや、里山の動植物等に関する図書の特設コーナーを設置します。

４　添付資料　　チラシ

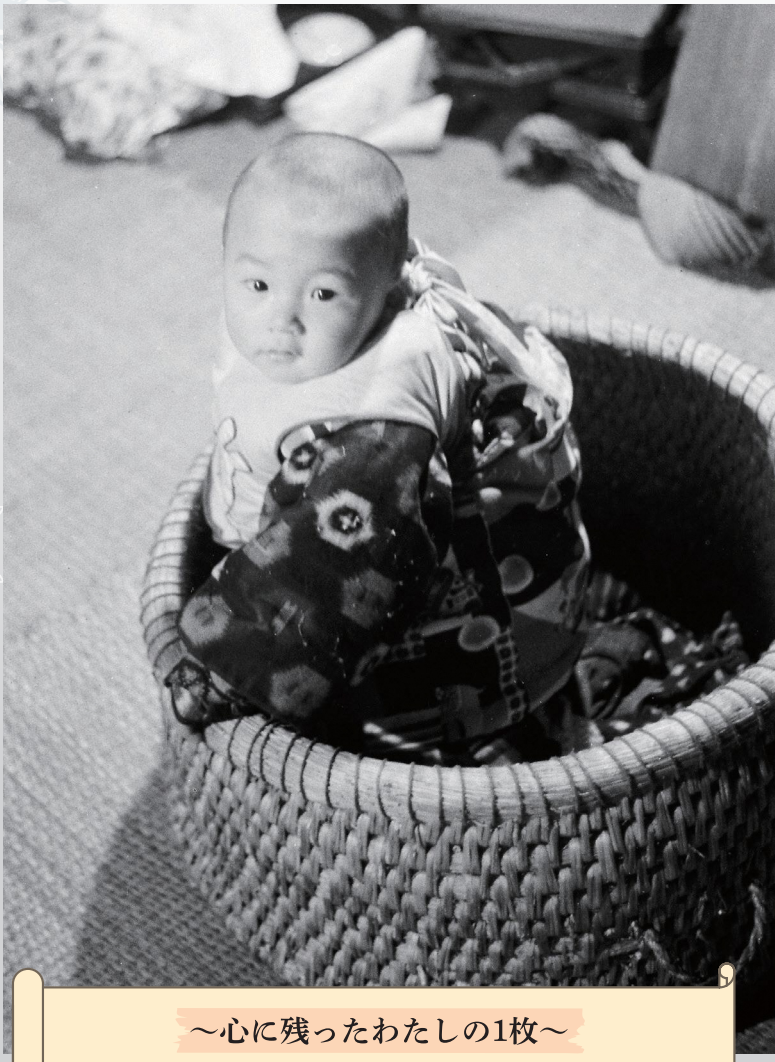
■お問合せ先
十日町市教育委員会事務局　十日町市博物館
業務係　担当：髙橋
☎025-757-5531（内線7-27-106）

日本遺産 究極の雪国 とおかまち
スノウリッチ・ストーリーズ
Snow Rich. Tokamachi!

十日町市博物館×「森の学校」キョロロ×十日町情報館 連携企画

第16回 山内写真館資料写真展 昭和の十日町

山内与喜男 × 駒形さとし 二人展Ⅱ



町場の暮らしを記録し続けた山内与喜男、農村の暮らしや子どもを撮影し、妻有の民俗研究の草分けとなった駒形さとし。2人の写真をとおして、昭和30年代から昭和50年代の「雪国の暮らし」と「子どもたちの姿」をご覧ください。

会期 令和7年
3/8(土)～3/23(日)
休館日3/10(月)

会場 十日町情報館 ギャラリー
開館時間：9:00～19:00
〒948-0072 新潟県十日町市西本町2-1-1
TEL：025-750-5100

入場無料

第8回十日町雪まつり雪の芸術作品「白鯨」 昭和32年 本町1上

～心に残ったわたしの1枚～

つぐらっ子 昭和32年頃 白羽毛

新生児をツグラに入れるのは、首が落ち着くようになる生後20日目のオビヤアキの頃からで、小さな布団や下着、布類ですっぽりくるんで、まるでおくるみ人形のようにして籠に納めました。幼児がヨチヨチ歩きをしだす頃まで入れておくのですが、ツグラを自分の居場所として出入りするので、他の子が入ると、ケンカになることもありました。

同時開催 「森の学校」キョロロ連携企画展

テーマ
「学芸員・研究員が紹介したくてしかたがない スノウリッチ＊とおかまち ～雪の里に学ぶ子どもたち～」

子どもに伝えたい十日町市の自然や文化の魅力を学芸員・研究員が分かりやすくご紹介。関連するテーマを実際に体験する子どもたちの様子も写真でご紹介します。

小正月の花飾り

情報館特設コーナー 雪国の暮らしや動植物、雪にまつわる物語などに関するコーナーを設置します。

問い合わせ 十日町市博物館 〒948-0072 新潟県十日町市西本町 1-448-9
TEL：025-757-5531 / FAX：025-757-6998
e-mail：museum.10@city.tokamachi.lg.jp URL：https://www.tokamachi-museum.jp/

主催/十日町市博物館 十日町市古文書整理ボランティア

令和6年度 文化庁 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業

文化庁

十日町市博物館 TOKAMACHI CITY MUSEUM TOPPAKU